

# 川根本町環境基本計画

【後期基本計画】

自然と共生する豊かなまち 川根本町  
～みんなが住みたくなる 癒しの里をめざして～



平成28年3月  
川根本町



## はじめに

私達の町は、南アルプスの玄関口に位置し、清らかな大井川に育まれた、緑豊かな自然に囲まれた日本の原風景を残す山間(やまあい)の美しい町です。

人々は、古来より自然の恵みを十分なほどに受け、豊かな生活を営み経済を発展させてきました。中でも特産物である川根茶は全国にその名を馳せる一品です。こうした素晴らしい自然環境と調和したまちづくりは、後世に継承していかなければなりません。

しかしながら、近年では社会環境の急激な変化により、温暖化や生態系の破壊といった地球規模の環境問題に直面しています。

このような中、町では平成 22 年 3 月に計画期間を 10 年間とする「川根本町環境基本計画」を策定し、各種環境施策を展開してきました。その大きな成果として、平成 25 年 6 月には、町全域を含む南アルプスエリアがユネスコエコパークに登録され、本町の自然環境の価値が世界的にも認められたところがあります。

そして本年度、環境基本計画を策定して 5 年が経過したことから、この間の計画の進捗状況、あるいは社会環境や地域事情の変化等を考慮して計画を見直し、「川根本町環境基本計画（後期基本計画）」を新たに策定しました。

今後は、望ましい将来像として掲げた「自然と共生する豊かなまち 川根本町～みんなが住みたくなる 癒しの里をめざして～」の実現に向け、豊かな自然環境を保全するだけでなく、このような自然資源を人口減少対策や地方創生に活かしていくことが重要です。そのために、町民や事業所の皆様との連携・協働により、積極的な取り組みを進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました川根本町環境町民会議の委員の方々をはじめ、貴重なご意見をいただきました町民の皆様から感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月

川根本町長 鈴木 敏夫





## 目次

第1章 計画の基本的事項	1
第1節 計画策定の背景	2
第2節 前期基本計画の検証	5
第3節 後期基本計画の基本的事項	11
第2章 環境の現状	13
第1節 社会環境	14
第2節 自然環境	20
第3節 快適環境	37
第4節 生活環境	44
第5節 資源エネルギー	47
第6節 環境教育・環境保全活動	51
第3章 計画の目標	53
第1節 望ましい環境像	54
第2節 環境目標	55
第3節 数値目標	57
第4章 主体別の取り組み	61
第1節 主体別の取り組みの展開	62
第2節 重点プロジェクト	63
重点プロジェクト1 森林を守り育てるプロジェクト	64
重点プロジェクト2 茶園の有効活用プロジェクト	65
重点プロジェクト3 河川の景観とふれあいプロジェクト	66
第3節 町・町民・事業者の取り組み	67
環境目標1 自然と人々の営みが調和するまち	68
環境目標2 人・自然・歴史文化のふれあう美しいまち	76
環境目標3 おいしい水と空気を守るうるおいのあるまち	82
環境目標4 資源・エネルギーを大切にするまち	85
環境目標5 森林の恵みに感謝する心を育てるまち	92
第5章 計画の進行管理と推進体制	95
第1節 進行管理	96
第2節 推進体制	97
資料編	99

# 川根本町環境基本計画（後期基本計画）の構成

